

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

〔研究課題名〕 リング型創外固定器装着患者における看護行為基準と患者指導パンフレット作成後の現状と課題

〔研究機関名〕 聖隷三方原病院

〔研究機関の長〕 山本貴道

〔研究責任者〕 小西紗央（看護部）

〔研究の概要〕

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：2024年11月21日～2025年2月

目的：リング型創外固定の看護行為基準及び患者指導パンフレットを作成し使用を開始して3年間が経過し、看護行為基準と患者指導パンフレット作成運用開始後のピンサイトケアの実施やパンフレットの活用状況などの現状および今後の課題を明らかにするため。

方法：診療録の後方視調査

■ 対象となる患者さん

2021年10月1日～2024年3月31日に当院F3病棟に入院し、リング型創外固定手術を受けた方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、疾患、安静度、既往歴、入院期間、抜去までの間に医師が感染有りと診断した患者数、創外固定装着下で退院した患者数、術後定期投与を除く抗生剤加療（点滴、内服）の状況・抗生剤使用期間、ピンサイトケアの実施状況（回数・発赤の有無、グレードの記載の有無）、患者指導パンフレット配布患者数、地域連携として退院時転院先や介護者へパンフレットを配布した患者数

〔問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先〕

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

看護部（F3病棟）小西紗央、阿部ゆみ子

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971